

令和5年度西成区運営方針 自己評価説明用資料

令和6年度西成区区政会議
第1回 安全あんしん部会

令和6年6月6日

令和5年度 西成区運営方針経営課題における具体的取組

経営課題	主な戦略	具体的取組	部会
①子どもの夢が広がるまち	(1)子どもが健やかに成長できるようにする	<ul style="list-style-type: none"> ・西成区こども生活・まなびサポート事業 ・基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール) ・西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾) ・プレーパーク事業 ・障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業 	こども部会
	(2)すべての子どもの学習意欲があふれる環境をつくる		
	(3)親子が安心して暮らすことができるように支える		
②人と人がつながりにぎわうまち	(1)住みたいまち、行ってみたいまちにする	<ul style="list-style-type: none"> ・西成区魅力発信事業 ・地域コミュニティ支援事業 ・緑化推進事業 ・区における人権啓発推進事業 ・西成区地域福祉計画推進事業 ・西成版サービスハブ構築・運営事業 	にぎわい部会
	(2)地域の活動を支えてつながりをつくる		
	(3)誰もが活躍して輝けるまちにする		
③みんなが安心して暮らせるまち	(1)大規模災害等に備えた体制をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災活動事業 ・防犯対策事業 ・自転車等安全利用啓発事業 ・空家等対策推進事業 ・あいりん地域環境整備事業(巡回・啓発等) ・結核対策事業 	安全あんしん部会
	(2)行政と地域住民が連携して防犯・安全対策を行う。		
	(3)あいりん地域の環境改善事例を広げていく		

地域防災活動事業

R4予算額

7,886千円

R5予算額

7,961千円

目的

巨大地震等の大規模災害の発生が懸念されている中、災害発生時に重要な「自助・共助」の意識の醸成を図ることを目的とする。

取組実績

- ・地域防災訓練 14地域
- ・防災土曜授業 全校(小学校 10校 中学校 6校)
- ・防災講座 9回
- ・地域防災リーダー・防災協力事業所合同講習会の開催 2回
- ・新任地域防災リーダー技術研修会の開催 など



地域防災訓練



地域防災リーダー講習会

自己評価 今後の方針

- ・各地域での防災訓練の支援や小中学生に向けた防災土曜授業等を実施し、自助・共助意識の醸成等に努めた。また、地域防災リーダーと防災協力事業所合同での講習会を実施し、地域と事業所の連携強化の取組みを推進した。
- ・区民一人一人の自助・共助意識の醸成及び地域防災力の向上を図るため、引き続き地域防災訓練等を実施する。

防犯対策事業

R4予算額

2,552千円

R5予算額

3,952千円

目的

警察、行政と地域住民が連携して防犯対策の取り組みを進めることで、地域住民の防犯意識の高揚を図るとともに、犯罪の少ない「安全で安心して暮らせるまち」をめざす。

取組実績

- ・ 防犯カメラ設置補助(15台)
- ・ 自主防犯活動支援
- ・ 青色防犯パトロールカー等による巡回
- ・ 遠足等の随行警備(付添い)(8回)
- ・ 小学校、幼稚園等での防犯・交通安全教室の開催(11校)
- ・ 防犯啓発キャンペーン(ひったくり防止カバー取付)(10回)
- ・ 特殊詐欺対策用自動通話録音機器の貸与(160台)
- ・ 特殊詐欺被害防止啓発(8回) など

自己評価 今後の方針

- ・ 防犯カメラ設置補助などを行うとともに、小学校等での防犯・交通安全教室などの啓発活動を実施した。
- ・ 西成区における令和5年の街頭犯罪件数は2,251件と依然として多いことから犯罪の抑制に向けて、増加している特殊詐欺被害や自転車盗等に対して警察と連携して、効果的な対策を検討・実施する。



遠足等の随行警備



防犯・交通安全教室



特殊詐欺被害防止啓発

自転車等安全利用啓発事業

R4予算額

4,380千円

R5予算額

4,380千円

目的

交通安全に関する意識を養うことにより、区民の交通ルールの順守とマナーアップを図る。
特に、自転車利用適正化に重点を置き、区内の主要駅(天下茶屋駅、花園町駅、岸里駅)周辺における
放置自転車問題を地域課題として区民が主体的かつ継続的に対策に取り組む体制を構築することを目的とする。

取組実績

- 交通安全大会の開催(5月・9月)
- 交通安全運動等での啓発(8回)
- めいわく駐車・駐輪キャンペーン(6、10、12、2月)
- 放置自転車啓発指導員の配置
- 放置自転車合同啓発(岸里駅:9回、天下茶屋駅:10回、花園町駅:4回) など

自己評価 今後の方針

- 主要駅に放置自転車啓発指導員を配置するとともに、地域や警察、建設局等と合同で放置自転車啓発を実施した。
- 駅周辺には多くの自転車が放置されている箇所もあることから、区民全体の交通ルール・マナーの向上のため、引き続き地域や警察と連携して、啓発活動を継続して実施する。



全国交通安全運動 西成区民大会



放置自転車合同啓発

空家等対策推進事業

R4予算額

814千円

R5予算額

814千円

目的

「大阪市空家等対策計画」第2期に基づき、特定空家等の総数抑制、官民連携の成果の蓄積を方向性とし、喫緊の課題である特定空家等の是正、空家の適正管理や利活用の促進等を総合的に行い、地域の活性化等につなげていく。

取組実績

- ・ 特定空家等是正(21件)
- ・ 特定空家等の所有者調査及び是正に向けた助言、指導
- ・ 空家の管理、活用に関するセミナーの開催(10月)
- ・ 専門家による不動産相談(毎月) など

自己評価 今後の方針

- ・ 特定空家等について、所有者調査を進め、助言・指導を行うとともに、財産管理制度を活用し、是正を行った。
- ・ 引き続き特定空家等の是正・指導を行うとともに、特定空家等の発生を未然に防ぐため、空家等の適切な維持管理や除却の補助事業等について、広く周知・啓発を行う。



是正前

是正後



空家の管理、活用に関するセミナー

あいりん地域環境整備事業(巡回・啓発等)

R4予算額

102,627千円

R5予算額

103,120千円

目的

あいりん地域を中心に、不法投棄や迷惑駐輪などの対策に取り組み、公有地を清掃することで、生活環境を改善し、多くの住民が安心して暮らすことが出来ていると感じる状態を実現し、西成区のイメージアップに寄与する。

取組実績

- ・不法投棄の課題箇所への深夜の巡回(R5:364日)
- ・長期間放置されている自転車・車両を撤去(R5:約1,500台)
- ・ごみ捨てルール啓発チラシ(多言語)を各戸配付(R5:4地域で約2,000枚)
- ・不法投棄を禁止看板(多言語)を掲出(R5:7ヶ所)

自己評価 今後の方針

- ・北津守・南津守・天下茶屋の3地域で、関係部署や地域と連携、協働して重点的に対策を行い、不法投棄等の課題を大幅に改善させることができた。
- ・引き続き、関係部署や地域と連携、協働した対策を進めることで、課題の改善をめざす。



深夜の巡回



放置自転車の撤去



お知らせチラシ
(多言語)を各戸配付



不法投棄警告看板
(多言語)を掲出

結核対策事業

R4予算額

54,823千円

R5予算額

56,856千円

目的

西成特区構想の短期集中的施策として実施してきたあいりん地域を中心とした結核対策事業が、一定の成果をあげていることから、さらなる結核患者数・罹患率の減少に向けてあいりん地域はもとより区全体で取組みを強化していく。

取組実績

結核健康診断

- ・区役所、保健福祉センター分館、検診車、委託医療機関による健診の実施
- ・区役所での結核健診実施日拡大（金曜日実施）
- ・検診車による健診の実施（あいりん地域42回、あいりん地域以外16回）

結核健診受診勧奨

- ・区役所内庁内放送、ティッシュ配布、SNSなどによる勧奨
- ・地域関係団体と連携し、ポスター・ビラ・回覧板などによる勧奨
- ・生活保護新規申請者・受給者への勧奨

結核患者への療養支援

- ・患者への服薬支援（DOTS事業）の実施
- ・あいりん地域での居所のない患者への療養支援事業の実施

研修会

- ・結核の正しい知識の普及啓発

自己評価 今後の方針

・2023年の西成区結核罹患率※は78.5（概数値）。依然として西成区の結核罹患率は高いことから、あいりん地域での取組みを継続しつつ、区全体で取組みを強化し、結核患者の早期発見・服薬支援の充実・普及啓発の推進・発病の予防を柱として、結核対策を進めていく。

※罹患率とは、1年間に発病した患者数を人口10万人対であらわしたもの。（2022年 西成区58.5 大阪市17.4 全国8.2）

